

第123期 株主通信

2019年4月1日～2020年3月31日



新東工業株式会社

株主の皆様へ



取締役社長

永井 淳

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第123期（2019年4月1日～2020年3月31日）のご報告を申し上げます。

当期の世界経済は、米中間の通商問題や中国経済の減速、英国のEU離脱等、先行き不透明な状況の中、年度終盤には新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）拡大が追い打ちをかけ、世界景気は大きく冷え込みました。海外では、これらを背景に経済活動が急激に減速しており、投資抑制姿勢が鮮明となっています。国内におきましても、公共投資は比較的堅調に推移致しましたが、感染症の影響による外出やイベントの自粛等、個人消費が大幅に落ち込み景気に甚大な影響を与えています。

当社グループの事業環境につきましては、海外では、自動車関連をはじめとして一般的に設備投資が減少し、国内におきましても、外需や設備投資環境が低調に推移する中、感染症に起因する経済の停滞により、事業環境にも大きな影響を与えています。

こうした情勢下、当連結会計年度の受注高は前連結会計年度比15,420百万円減少の96,714百万円（前連結会計年度比13.8%減）、売上高は同7,373百万円減少の102,703百万円（同6.7%減）、受注残高は同5,989百万円減少の34,669百万円（同14.7%減）と全般的に弱含みました。

収益につきましては、営業利益は減収を主因として同852百万円減少の4,734百万円（同15.3%減）、経常利益は営業利益の減益に持分法投資損益の悪化が加わり同1,755百万円減少の4,732百万円（同27.1%減）となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の減益に加え、固定資産売却益が前連結会計年度にあった影響により同2,532百万円減少の2,879百万円（同46.8%減）となりました。

当期の中間配当金につきましては、1株当たり12円とさせていただきます。また、期末配当金を1株当たり12円として、年間配当金は前期より2円増配の1株当たり24円を予定しております。

なお、今後の見通しにつきましては、足下感染症により大きな影響を受けており、持ち直しの時期についても予測が難しい状況にあります。斯かる状況下、次期の業績を予想するにあたり、事業環境は上期を通じて低迷し、下期についても若干の回復途上にとどまることと想定いたしました。現在、当社グループは、現状の状況が収束したとしても情報技術の活用が進む等、大きな事業構造の変化が進むと考えております。それに対応するため『CONNECTING TO THE FUTURE』を通じて新規事業の創出を図ると共に、様々な合理化・体質強化、収益力の向上等を積極的に推進してまいります。

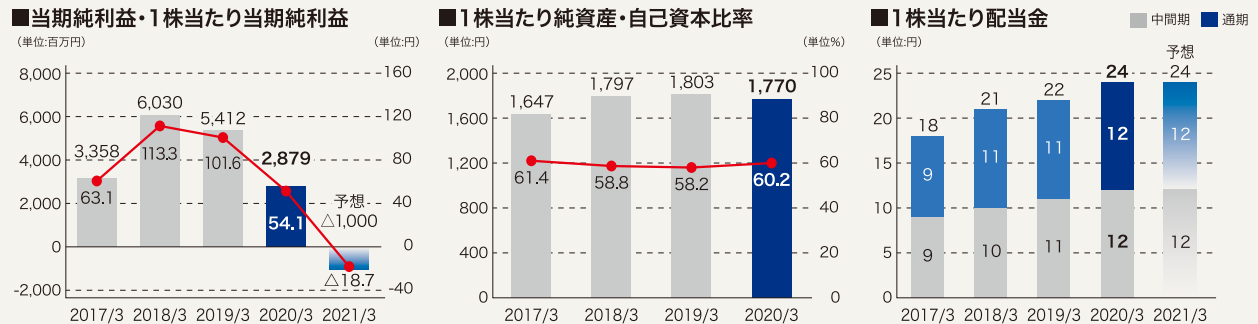
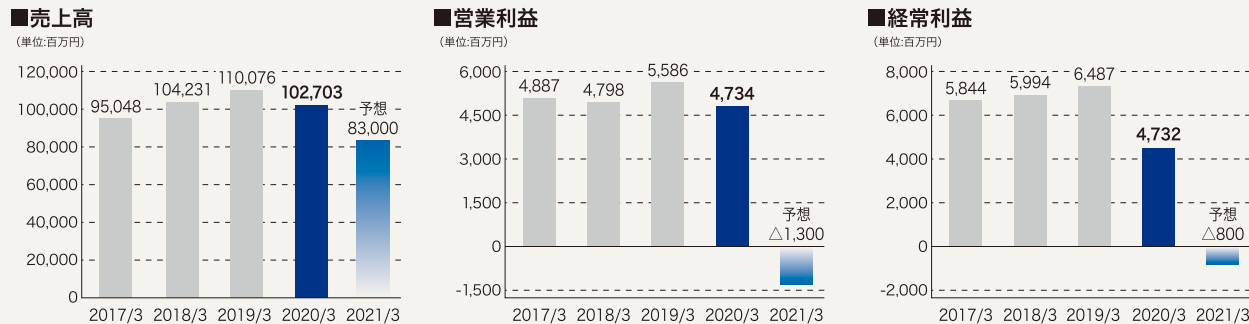
これからも皆様のご期待に沿うべく全力を傾けてまいりますので、このうえとも倍旧のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

右記の二次元バーコードから
当社ホームページを
ご覧頂けます。



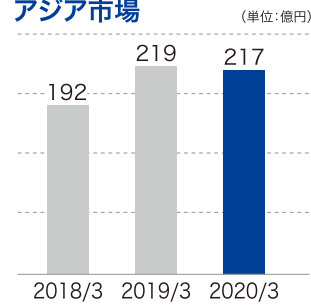
連結業績の推移



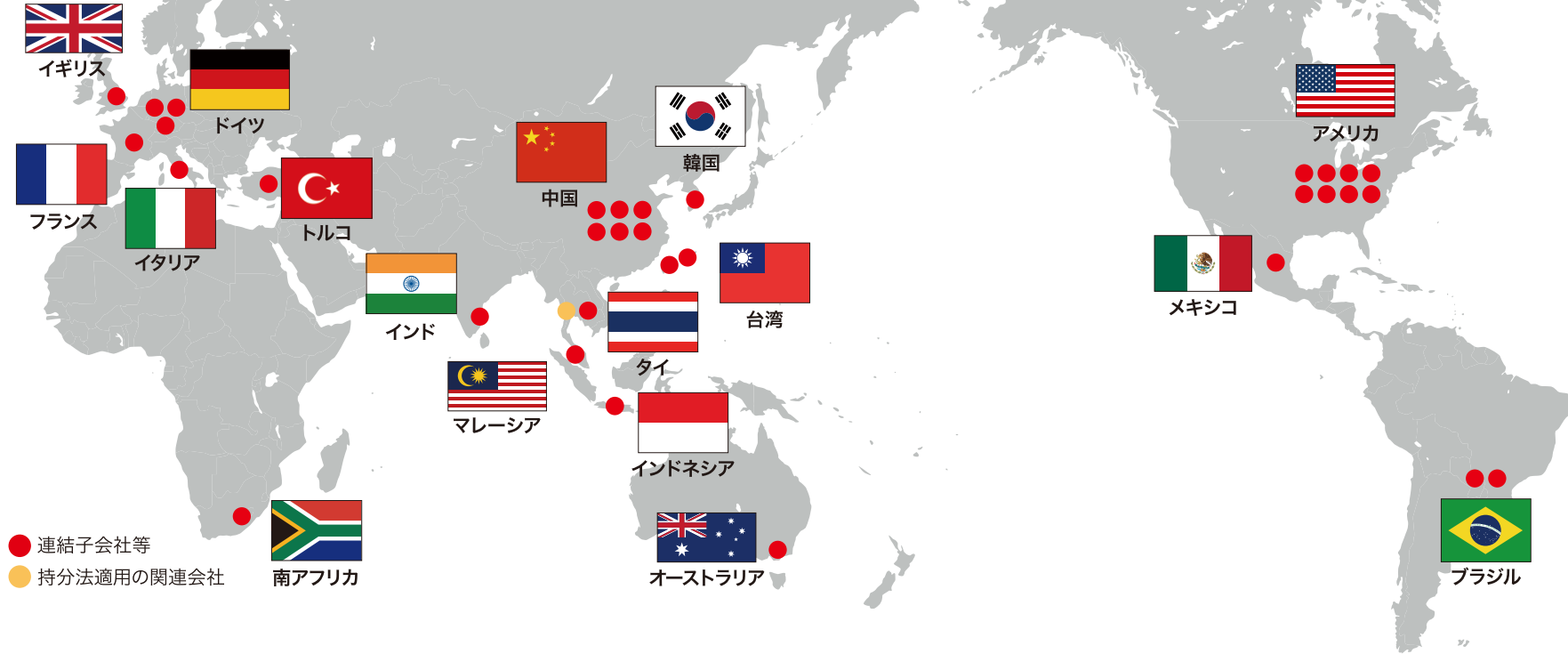
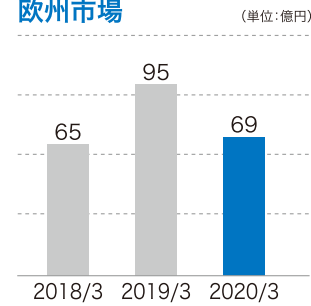
グローバル展開 One Global Sinto

■ 海外の主な製造・販売サービス拠点
—17ヶ国34拠点—

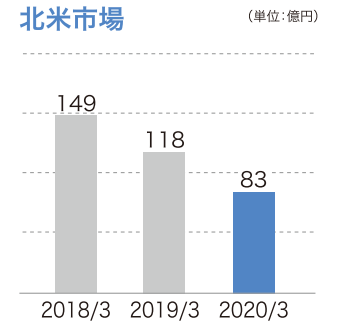
アジア市場



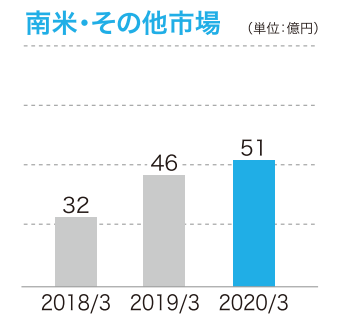
欧州市場



北米市場



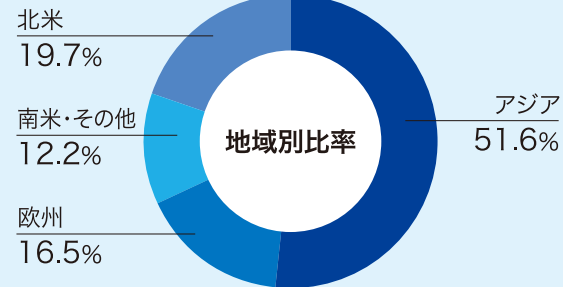
南米・その他市場



2020年3月期

■ 海外売上高の概況

海外売上高
421億円
全売上高1,027億円の
うち41.0%



「世界中のお客様から選ばれ続ける新東ブランド」



シンボルマーク  は「東」から昇る燃える太陽の炎で新東の行動力を表すとともに、「新」は挑戦、マークの10本の  は、お客様と握手して一体となり、ともに発展していく姿を示しています。



新東ブランドを支え、その価値を高めるものとして、鑄造事業、表面処理事業、環境事業の3つの事業ブランドを設定しました。各事業領域が見える化し、お客様に付加価値をお届けする姿勢を表しています。

中期経営計画

時代の変化に沿って、地球環境やエネルギーへの配慮、人手不足、さらには人の健康寿命、働く人の

快適さや安全につながるものなど、あらゆる課題を解決するものづくり企業へ進化しています。

商品からソリューションの提案への変革



表面処理

素材や用途に合わせ、
製品の可能性を追及

sinto
**SURFACE
TECMART™**



鋳造

鋳物品質の向上、
省人化を実現する鋳物づくり

sinto
**FOUNDRY
INTEGRATION™**



環境

働く人と、働く空間の
快適さをコントロール

sinto
**WELLNESS
CREATION™**



安定のサポート体制

生産の効率化や省人化、
品質向上につながるサポートを
展開しています。



設備の安定
稼働を支える
予防保全と
事後保全

予防
保全

ProAssist®
プロアシスト



診断



解析



監視



保管

事後
保全

iAssist®
アイアシスト



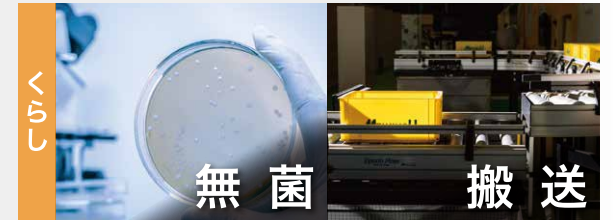
遠隔復旧支援

IoTを活用した
新たなお客さま
サポート



新技術へのチャレンジ

未来のために成長分野へ挑戦を続けています。



トピックス

2019

4月 April

全固体電池向け
ロールプレス装置開発と
LIBTEC 殿採用

電気自動車(EV)に搭載される全固体電池の製造工程向けに、高圧ロールプレス機の開発・販売を開始しました。全固体電池は、強い力で隙間なく電解質を圧縮するための緻密化技術が重要であり、製造装置には高推力と併せクリーンさが求められます。本装置は高加圧力・圧力の均一化に加え、オイル漏れがなく作業環境のクリーン化を図ることができ、機能は世界でも類を見ないレベルに達しました。また、緻密化技術が評価され、新エネルギー・産業技術総合開発機構からの委託で事業を進める技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター(LIBTEC)で採用されています。全固体電池の緻密化を通じて、EV化の進展、さらには地球環境保護に貢献してまいります。



5月 May

ライトコア
「日本鑄造工学会
技術賞」を受賞

日本鑄造工学会2019年度定時社員総会が行われ、ライトコアが「技術賞」を受賞しました。本賞は鑄造に関する学問・技術の向上に尽力し、顕著な業績を上げたものを表彰する制度であり、当社は2011年度以来の受賞です。2017年度の鑄造工学会全国講演大会より、共同開発先のトヨタ自動車とグループ発表を繰り返し、本技術の優位性を示してきました。その中で、中子の無機化による環境負荷の低減や、複雑な形状の中子造型を可能にするとともに、鑄造後の砂排出性に優れていることから、エンジンのコンパクト化、高性能化に欠かすことができない技術であることが評価されました。今後も、技術力をさらに高めるため、技術開発の実現に励んでまいります。



7月 July

シントー・
ターキー社の設立

当社の販売代理店エキスパート社とともに、トルコに合弁会社を設立しました。当社グループは、1990年代から、トルコ市場に営業展開を行い、100社以上のお客様に製品を納入しております。新会社の目的は、既存および新たなお客様に対し、アフターサービスと部品の現地製造をトータルかつ迅速に行うためです。パートナーであるエキスパート社は、当社グループ製品を含む原材料、消耗品、機械等を多くのトルコのお客様へ提供しており、高い認知度を誇り、トルコの鑄造業界における大きな市場シェアを獲得しています。当社とエキスパート社の両社の力を結集したトータルサービスをお客様にお届けすることによって、鑄造業界に貢献してまいります。



11月 November

創立85周年
記念イベント「ギネス
世界記録®」達成

11月3日に創立85周年を記念して社員の「絆・一体感」を高めることを目的に、ボトルキャップで作られた最大のモザイク(イメージ)に挑戦し、ギネス世界記録®に認定されました。同社豊川製作所に1200名を超える社員やその家族が集い、10万5840個のキャップを使って縦9m、横12mのモザイクアートをグループ一体となって完成させました。制作した絵は当社のシンボルマークである太陽を輝かした未来に見立て、それに向かって歩む社員(家族)をイメージしたものです。大きな節目である創立100周年に向け、今後もグループ丸となって歩んでまいります。なお、使用したキャップはNPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に全て寄付しております。



12月 December

大治事業所
新工場の完成
事業拡大の体制を確立

電子・半導体向けおよび医療用向けの事業拡大を目的として、大治事業所内に建設を進めてまいりました新工場が完成しました。第5世代通信(5G)による通信革命、無人運転などでのセンサ需要やパワー半導体向けのニーズが高まりを見せるとともに、今般のCOVID-19に代表されるような菌の分析や再生医療に必要な無菌環境のニーズが高まっています。このようなニーズに対応するため、医療関連で活躍する設備づくりや、精密部品の受託加工、検査ができるクリーンな環境を整え、生産能力増強の体制を確立しました。今後拡大するIT業界、その根幹を担う半導体や電子部品や、医薬品マーケットへの展開を加速させ、更なる発展を目指してまいります。



力覚センサ「ZYXer」を
国際ロボット展2019へ
出展

国際ロボット展は2年に1度開催される世界最大規模のロボットトレードショーです。当社は、新規事業として注力している商品の力覚センサ「ZYXer(ジクサー)」を目玉としてPRしました。この力覚センサを取り付けることでロボットに繊細な力の感覚を持たせることができ、3次元ビジョンセンサやAIと同じく、ロボットの知能化技術にとって重要な製品の1つとされます。展示会では1,000名・600社を超える方にご来訪いただき、ロボットを使った実演デモを行い、他社にない高精度を披露・訴求することができました。今後お客様へのアプローチ、採用へ向けた活動を加速させるとともに、事業化への基盤確立に向けてまい進してまいります。



2020

3月 March

低インダクタンス型
パワー半導体テストを
開発

車載インバータの基幹部品となるIGBTチップの電気特性を計測する低インダクタンス型パワー半導体テストを開発しました。電気には、大きなトラックが慣性で急に止まれないのと同様にインダクタンスと呼ばれる慣性の様なものがあります。これが原因で波形の飛出しや遅れが発生し、正確に測れなくなるという難題がありましたが、当社はレンツの法則をヒントにした発想のもと、グループ会社のTOP社と共に試行錯誤を繰り返し、共同開発に成功しました。また、この開発により、従来困難だった実車走行条件に相当する大電流検査を実現し、トヨタ車の品質・信頼性向上へ大きく貢献したことが高く評価され、2019年度のトヨタ技術開発賞を受賞しました。



当社開発のスマホ情報
アプリ「i Safety」が厚労省
の優良事例として選出

厚労省が実施する「『見える』安全活動コンクール」にて、当社の開発したスマホ情報アプリ「i Safety」が優良事例として選出されました。本アプリは、安全に関する様々な情報を、工場別・工事別・工程別・作業別に分類し、スマホ・タブレット上で簡単に検索・閲覧できます。いつでもどこでも必要な安全情報(過去の災害事例・リスク事例・関係法令・企業内固有情報等)の入手が可能で、現場作業前の危険予知、安全指導、安全教育など幅広く活用できます。本コンクールの主旨である安全活動の「見える化」を継続し、より一層社員の安全スキルを向上すべく工程別・作業別・商品別に各種情報の共有化によるコンテンツの充実を進めてまいります。



事業別業績

■事業内容 当社グループは、国内22社、海外34社で構成され、表面処理装置、投射材・研磨材、鑄造装置、環境、搬送およびメカトロ関連等特機の設備装置の製造・販売を主な内容として、グローバルに事業活動を展開しています。

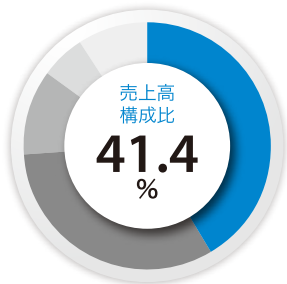
表面処理事業



sinto SURFACE TECMART

売上高
428億46百万円
(前期比9.6%減)

営業利益
35億94百万円
(前期比13.2%減)



米中間の通商問題により、自動車業界を中心として表面処理装置及び消耗品の売上が軟調に推移致した結果、売上高は428億46百万円(前期比9.6%減)となりました。営業利益は、減収要因により35億94百万円(前期比13.2%減)となりました。



可搬式コンテナの輸送により、お客さまの近くで受託加工が可能

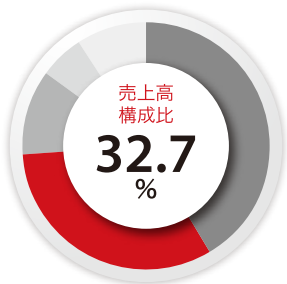
鑄造事業



sinto FOUNDRY INTEGRATION

売上高
338億27百万円
(前期比5.4%減)

営業利益
9億85百万円
(前期比18.7%減)



中国向け造型装置が軟調に推移したため、売上が低調に推移した結果、売上高は338億27百万円(前期比5.4%減)となりました。営業利益は、減収要因が響き9億85百万円(前期比18.7%減)となりました。



自硬性設備の世界トップブランドOMEGAの日本展開を開始

環境事業



sinto WELLNESS CREATION

売上高
113億94百万円
(前期比6.4%減)

営業利益
11億11百万円
(前期比12.9%減)



前連結年度好調であった集塵機の売上が減少したため減収となった結果、売上高は113億94百万円(前期比6.4%減)となりました。営業利益は、減収要因により11億11百万円(前期比12.9%減)となりました。

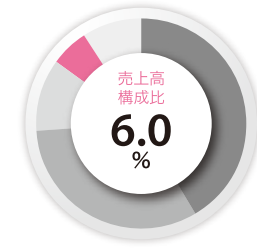


「磨き床」の技術を使用した大治事業所(愛知県)の新工場

搬送事業

売上高
61億90百万円
(前期比9.1%減)

営業利益
5億31百万円
(前期比7.1%増)



ロボットメーカー向けシザーリフトは堅調に推移しましたが、工作機械業界や自動車業界向けコンベア等に減速感が見られ、減収となった結果、売上高は61億90百万円(前期比9.1%減)となりました。営業利益は原価率の改善に注力した結果、5億31百万円(前期比7.1%増)となりました。

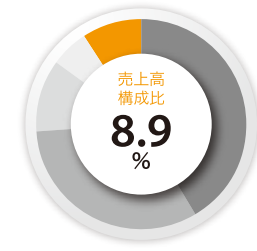


自動化・省人化を実現するコンベア

特機事業

売上高
92億29百万円
(前期比4.1%増)

営業利益
▲1億86百万円
(前期は2億88百万円の損失)



車載用の二次電池製造設備、パワー半導体向け検査装置が好調に推移した結果、92億29百万円(前期比4.1%増)となりました。営業損益は、増収効果もあり同1億1百万円改善致しましたが、1億86百万円の損失(前連結会計年度は2億88百万円の損失)となりました。



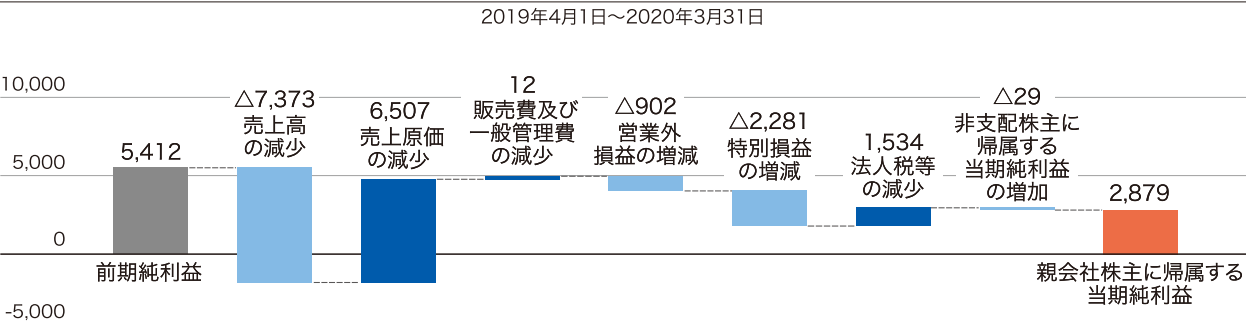
ロボットに力の感覚を授ける「力覚センサ」

財務ハイライト

	当 期	前 期	増 減
売 上 高	102,703百万円	110,076百万円	6.7%減
営 業 利 益	4,734百万円	5,586百万円	15.3%減
経 常 利 益	4,732百万円	6,487百万円	27.1%減
純 利 益	2,879百万円	5,412百万円	46.8%減
1 株 当 た り 配 当 金	24円	22円	2円増配

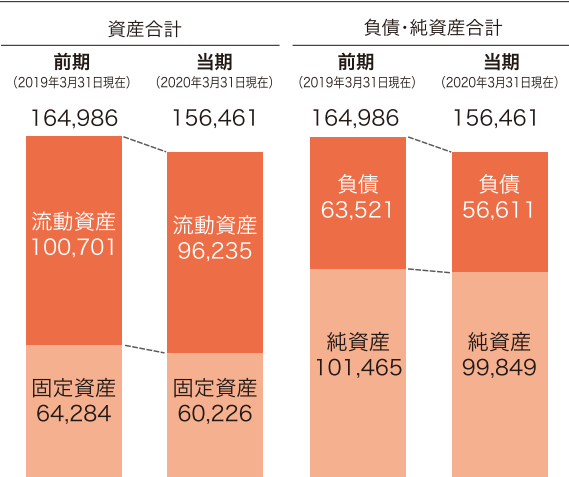
連結損益計算書の概要

単位:百万円(未満切捨)



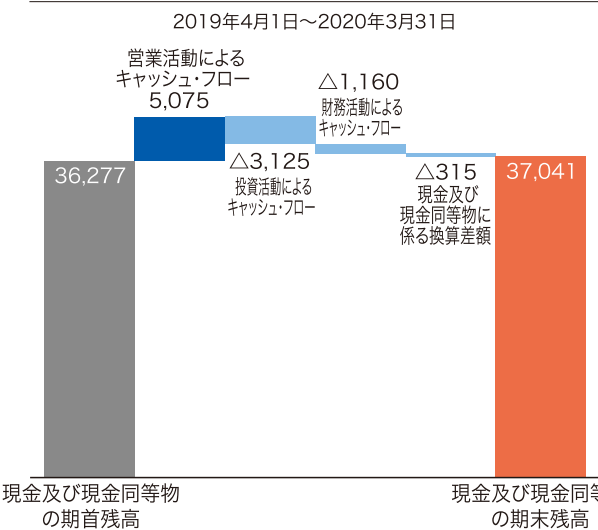
連結貸借対照表

単位:百万円(未満切捨)



連結キャッシュ・フロー計算書

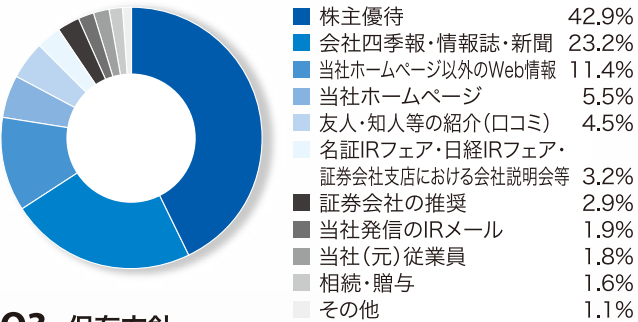
単位:百万円(未満切捨)



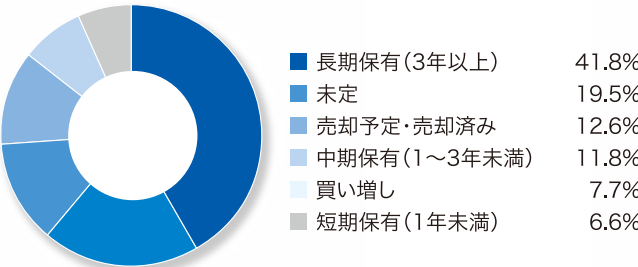
株主様アンケート結果

昨年12月、株主の皆様との相互コミュニケーションを図るべく、アンケートを実施しました。5,209名の方々からご回答いただき厚く御礼申し上げます。主な質問項目に対する回答結果をご報告するとともに、貴重なご意見を今後のIR活動に活かしてまいります。

Q1 購入のきっかけ



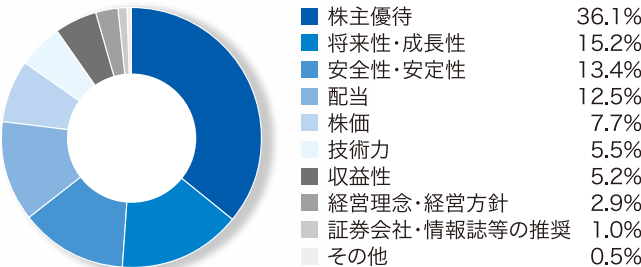
Q3 保有方針



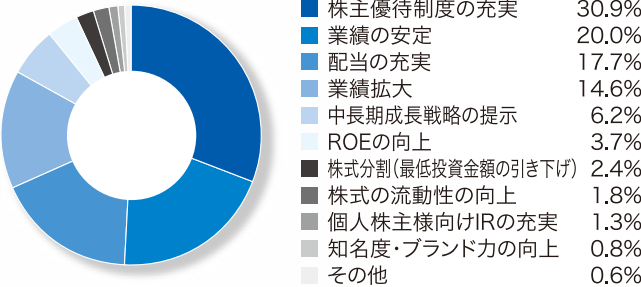
Q5 IR活動について充実を希望すること



Q2 当社株式購入時に重視したこと



Q4 買い増し・長期保有の検討時に最も重視すること



株主優待制度

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、多くの皆様に当社を知っていただき、事業への理解を深めていただくこと、当社株式に投資していただく魅力を高め、中長期にわたり株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的とし、株主優待制度を導入しています。

●対象となる株主

毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元(100株)以上かつ1年以上保有されている株主様が対象です。

●株主優待の内容

右記の通り、保有期間、保有株式数の区分に応じ、クオカードを贈呈いたします。

保有株式数	保有期間3年未満	保有期間3年以上
100株～999株	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上	クオカード 2,000円分	クオカード 3,000円分

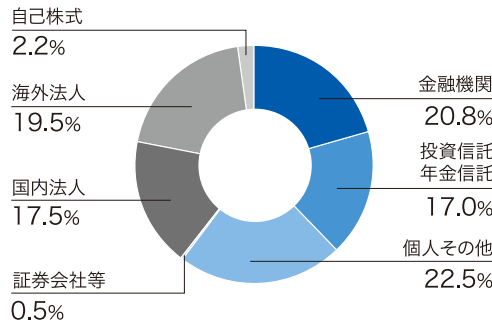
※保有期間は毎年9月末日時点の株主名簿に同一株主番号で連続して記載または記録された回数をもとに算出いたします。

●贈呈時期

毎年12月の発送を予定しております。

株式の状況 (2020年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 230,476,000株
- 発行済株式総数 54,580,928株
- 株主総数 11,802名
- 株主の所有者別状況



■ 大株主の状況(上位10名)

大株主名	持株数 (千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,778
株式会社 三菱UFJ銀行	2,289
明治安田生命保険相互会社	2,276
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,129
株式会社 りそな銀行	1,668
公益財団法人 永井科学技術財団	1,405
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,186
新東社員持株会	1,004
株式会社 みずほ銀行	1,001
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	962

※当社は自己株式1,183千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

会社の概要

- 商 号 新東工業株式会社(英文名: SINTOKOGIO, LTD.)
- 本店所在地 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号 大名古屋ビル24階
- 設立年月日 1934年(昭和9年)10月2日
- 資 本 金 57億5,222万4,825円
- 従 業 員 1,706人(連結4,099人)(2020年3月31日現在)
- 役 員 (2020年6月19日現在)

取締役会長(社外)	上 田 良 樹	取締役(社外)	小 澤 正 俊
代表取締役社長	永 井 淳	取締役(社外)	山 内 康 仁
常務取締役	久 野 恒 靖	取締役(社外)	唐 木 康 正
常務取締役	日 比 正 明	監査役(常勤)	後 藤 剛
取締役	谷 口 八 束	監査役(常勤)	大久保 雄 二
取締役	森 下 利 和	監査役(社外)	小 島 俊 郎
取締役	石 田 茂	監査役(社外)	長谷川 和 彦
取締役	仲 道 賢 一		

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	単元株式数	100株
定時株主総会	毎年6月	証券コード	6339
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社		
特別口座の口座管理機関			
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所		
公告の方法	電子公告(http://www.sinto.co.jp/ir/koukoku/index.html) (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)		

- 未払配当金の支払いに関するお申出先
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無い場合特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

表紙の写真は2019年11月3日に行われた創立85周年記念イベントにて
ギネス記録を達成した際のものです。

正式記録名：ボトルキャップで作られた最大のモザイク(イメージ)

記 録 数 値：108.568㎡

認 定 日：2019年11月3日

新東工業株式会社

〒450-6424 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号

Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279

www.sinto.co.jp

